





祝辞 漁港漁場漁村整備促進議員連盟会長 衛藤 征士郎



ただ今、紹介にあずかりました漁港漁場漁村整備促進議員連盟会長の衛藤でありま

に取組んでまいりました。ご案内のとおり、現在の水産業は、資源の減少、魚価の低迷、あるいは漁業の担い手の減少・高齢化など多くの課題を抱えています。

このような中、我が国水産業を持続的・安定的な成長産業として再生させるためには、水産基礎をほじめとする、諸施策を総合的かつ迅速に実施していく必要がございます。

ご案内のごとく、財政の健全化を図る国の予算は、昨年引き続き厳しい状況にあり、また都道府県、市町村の財政状況も同様に厳しいものがあります。

急性の高い内容が盛り込まれております。こうした観点から、全国各地の水産業及び漁村を支えていくために、しっかりとした予算獲得に取り組んでまいり



1300人の漁港・漁場・漁村関係者が東京に集結した

議長選出



議長に選任された島根県漁港漁場協会 松田和久会長（隠岐の島町長）

関係の皆様方におかれましては、まさに資源の確保という面におきまして、しっかりと全国の漁場を整備していただいているわけ



国会議員をはじめ、多くの来賓が出席した

祝辞 (一社)大日本水産会会長 白須 敏朗



ただ今ご紹介を賜わりました、大日本水産会会長の白須でございます。水産業界を代表いたしまして、一言お祝いの言葉を申し上げます。

重ねてお喜びを申し上げます。森山大臣は、皆さんご案内のとおり、農林水産万般にわたりました大変精進していらっしゃいます。

何としても担い手でありまして、人、そして漁船、さらには資源をしっかりと確保していくということが必要でございます。

このことによりまして、全体の需要のバイを広げ、それを水産業の発展につなげていくということでございます。

このところの、私も業界にとりまして最も大きな出来事は、やはり何と申しましても森山大臣、農林水産大臣として就任をいた

もう一つは、森山大臣がPPPの、党の対策委員長

その中でありまして、全国からお集まりの漁港漁場

本日誠におめでとうございます。



第66回全国漁港漁場大会に  
祝電・メッセージを下された方々

自由民主党総裁	安倍 晋三
自由民主党筆頭副幹事長	松本 純
民主党代表	岡田 克也
次世代の党党首	中山 恭子
全国離島振興協会会長	白川 博一

出席された国会議員

農林水産大臣	森山 裕
衆議院農林水産委員長	江藤 拓
参議院農林水産委員長	山田 俊男
漁港漁場漁村整備促進議員連盟会長 衆議院議員	衛藤 征士郎
農林水産大臣政務官	加藤 寛治
農林水産大臣政務官	佐藤 英道
衆議院議員	赤澤 亮正
衆議院議員	伊藤 忠彦
衆議院議員	岩田 和親
衆議院議員	大野 敬太郎
衆議院議員	金子 万寿夫
衆議院議員	金子 恭之
衆議院議員	金田 勝年
衆議院議員	神田 憲次
衆議院議員	北村 茂男
衆議院議員	北村 誠吾
衆議院議員	木村 太郎
衆議院議員	小林 史明
衆議院議員	斉藤 和子
衆議院議員	高鳥 修一
衆議院議員	竹下 亘
衆議院議員	富岡 勉
衆議院議員	野田 毅
衆議院議員	福山 守
衆議院議員	前田 一男
衆議院議員	保岡 興治
衆議院議員	山本 有二
衆議院議員	吉野 正芳
参議院議員	青木 一彦
参議院議員	石井 正弘
参議院議員	江島 潔
参議院議員	島田 三郎
参議院議員	牧野 たかお
参議院議員	堂故 茂
参議院議員	山田 修路
参議院議員	山本 順三
参議院議員	横山 信一

出席された来賓(省庁など)

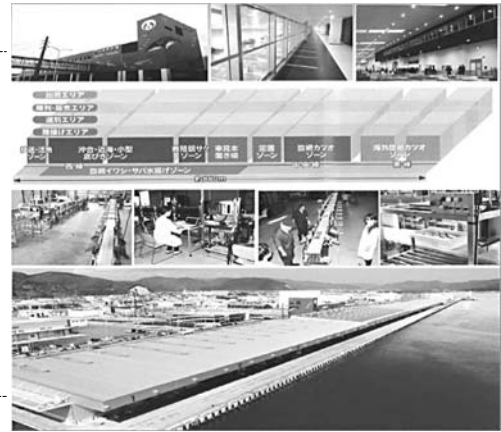
水産庁長官	佐藤 一雄
水産庁漁港漁場整備部長	高吉 晋吾
水産庁増殖推進部長	長谷 成人
水産庁漁港漁場整備部計画課長	岡 貞行
水産庁漁港漁場整備部整備課長	吉塚 靖浩
水産庁漁港漁場整備部防災漁村課水産施設災害対策室長	石井 馨
参議院農林水産委員会調査室長	稲熊 利和
東京都産業労働局農林水産部水産課長	中野 卓
東京都港湾局離島港湾部計画課長補佐	宮崎 享

出席された来賓(団体)

(一社)大日本水産会会長	白須 敏朗
(公社)日本水産資源保護協会専務理事	遠藤 進
(一社)マリノフォーラム21代表理事長	井貫 晴介
(一社)全日本漁港建設協会会長	長野 章
(一財)漁港漁場漁村総合研究所理事長	影山 智将
(一社)水産土木建設技術センター一理事長	宇賀神 義宣
(一社)漁業情報サービスセンター常務理事	淀江 哲也
(一財)日本海洋レジャー安全・振興協会振興事業部長	中村 貢
(公財)漁船海難遺児育英会専務理事	鈴木 基之
(一財)海洋水産システム協会会長	津端 英樹
全国漁協女性部連絡協議会会長理事	吉村 榮子

※順不同、敬称略

宮城県石巻魚市場の取組み



兵庫県坊勢漁協の取組み



静岡県福田漁協の取組み

代理の方が出席された国会議員

衆議院議員	麻生 太郎	衆議院議員	藤井 比早之
衆議院議員	青山 周平	衆議院議員	細田 健一
衆議院議員	井林 辰憲	衆議院議員	細田 博之
衆議院議員	井上 貴博	衆議院議員	堀井 学
衆議院議員	石破 茂	衆議院議員	三ツ矢 憲生
衆議院議員	小里 泰弘	衆議院議員	三原 朝彦
衆議院議員	大島 理森	衆議院議員	宮路 拓馬
衆議院議員	上川 陽子	衆議院議員	村上 誠一郎
衆議院議員	亀岡 偉民	衆議院議員	森 英介
衆議院議員	川崎 二郎	衆議院議員	山本 公二
衆議院議員	佐々木 紀	衆議院議員	山本 幸三
衆議院議員	斎藤 洋明	参議院議員	井原 巧
衆議院議員	鈴木 俊二	参議院議員	石井 浩郎
衆議院議員	瀬戸 隆一	参議院議員	石井 茂樹
衆議院議員	武井 俊輔	参議院議員	岩城 光英
衆議院議員	武田 良太	参議院議員	大沼 みずほ
衆議院議員	谷 公	参議院議員	金子 原二郎
衆議院議員	津島 淳	参議院議員	酒井 庸行
衆議院議員	富樫 博之	参議院議員	滝波 宏文
衆議院議員	中川 郁子	参議院議員	中西 祐介
衆議院議員	中村 裕之	参議院議員	野村 哲郎
衆議院議員	長島 忠美	参議院議員	長谷川 岳
衆議院議員	西村 明宏	参議院議員	馬場 成志
衆議院議員	西村 康稔	参議院議員	藤川 政人
衆議院議員	西銘 恒三郎	参議院議員	舞立 昇治
衆議院議員	額賀 福志郎	参議院議員	松山 政司
衆議院議員	根本 幸典	参議院議員	吉川 ゆうみ

# 漁船海難遺児育英会

全国漁港漁場大会では、「漁船海難遺児育英募金」活動が恒例となっている。

今大会においても（公財）漁船海難遺児育英会が鈴木基之専務理事を先頭に、大会会場において募金活動を行った。多くの参加者が募金活動に答え、大会が始まる頃には多くの参加者が胸に「水色の羽」を付けていた。

募金を呼びかける職員。募金した人には、「水色の羽根」を配った



多くの参加者が募金

## (一社)漁港漁場新技術研究会 会員による展示



## 第14回 全国漁港漁場整備技術研究会開催



全国から関係技術者230名が参加した

「第14回全国漁港漁場整備技術研究会発表会（主催：水産庁、静岡県、（公財）全国漁港漁場協会）が、静岡県静岡市「うずぎんホール」ユニオンアークで10月27日、28日の2日間開催された。

この発表会は、昭和31年から平成13年まで「全国漁港建設技術研究発表会」として46回開催されたが、平成14年から漁場整備に関する技術を加え、漁港と漁場を一体的に取り扱う発表会として名称も改められ、本年で14回目、昭和31年からは通算60回目となる。

全国的な漁港整備から新しい研究成果や先進事例を紹介し、漁場整備の技術の向上、普及を目的としており、今年度は全国の漁港漁場関係技術者約二百三十名が参加した。

1日目の発表会は、午前9時50分から高宮豊吉水産庁漁港漁場整備部長、藤原清志静岡県経済産業部長、橋本牧（公社）全国漁港漁場協会会長が主催者挨拶を行い、続いて午前10時の一般発表として、①福田漁港・浅羽海岸サントパイプシステム②サロマ湖漁港の取組、③サロマ湖漁港の湖口地区における漂砂対策について、④漁港内における港内埋没対策についての3題が発表された。

午後の部は、山田吉彦東海大学海洋学部海洋文化学科学教授の「日本の海洋資源の展望」と題した基調講演に引き続き、④薬場造成に関する課題、⑤静岡県における磯焼け対策について、⑥マルチスペクトルスカナーと航空写真を用いた藻場マップの作成、⑦水産生物の生活史を考慮した効果的な漁場環境の形成について、⑧木材増殖の増殖機能評価と事業化に向けての課題、⑨佐賀県漁港における海水交換促進型サンゴ防波堤の整備について、⑩漁港の衛生管理における課題と課題について、⑪大船渡

漁港における衛生管理対策に関する取組について、⑫錦漁港における水理模倣実験を用いた防波堤改良について、⑬津波の越流に対する港内消波工の安定性に関する研究、⑭人が賑わう漁港、妻鹿漁港からの情報発信、⑮漁港施設環境システムの構築その普及が13題の一般発表が行われ、参加者より発表後に活発な質問が出された。

2日目は現地視察を行い、午前8時30分に静岡県庁集合し、前日の発表にもあった「福田漁港と浅羽海岸サントパイプシステム」の視察を行ってきた。今年度は、富山県での開催を予定している。

## 会場入り口



（第66回全国漁港漁場大会の写真は（株）水産経済新聞社の提供）

# 2015漁港漁場漁村海岸写真コンクール

## 入賞作品決定!

(公社) 全国漁港漁場協会と  
 全国漁港海岸防災協会の共催、  
 (一財) 漁港漁場漁村総合研究  
 所と(二社) 水産土木建設技術  
 センターの協賛、水産庁後援に  
 よる2015漁港漁場漁村海岸  
 写真コンクールの入賞作品が、  
 第66回全国漁港漁場大会の場  
 で発表された。

同コンクールの作品審査は9  
 月15日に行われ、入賞作品は、  
 パンフレットにまとめられて大  
 会参加者に配布された。

入賞作品は、特選1席(農林  
 水産大臣賞)1点、特選2席(水  
 産庁長官賞)1点、特選3席(全  
 国漁港漁場協会会長賞、全国漁港  
 海岸防災協会会長賞、漁港漁場漁  
 村総合研究所理事長賞、水産土  
 木建設技術センター理事長賞)  
 各1点、入選5点、佳作10点で、  
 入賞者は別表の通り。

なお、入賞作品は全国漁港漁  
 場協会のホームページに掲載し  
 ています。

特選1席

農林水産大臣賞



特選2席

水産庁長官賞



2015漁港漁場漁村海岸写真コンクール入賞者一覧

入賞	題名	氏名
特選1席	お手伝い	有田 勉(岩手県宮古市)
特選2席	鯛万尾	上野 三余子(三重県津市)
特選3席	イカ干しの港	渡邊 幸一(福岡県北九州市)
特選3席	イナパウアー	小栗山 秀男(千葉県九十九里町)
特選3席	神輿が沈む~	武田 敏久(青森県八戸市)
特選3席	船溜まり	米尾 暢人(神奈川県横浜市)
入選	みんなでヨサコイ	北 宏保(北海道小樽市)
入選	黄昏漁港	垂 秀夫(東京都新宿区)
入選	夫婦漁師	平井 正友(神奈川県横浜市)
入選	力強く曳き下ろし	玉置 良宗(愛知県小牧市)
入選	海岸クリーン作戦	小椋 利昭(千葉県八街市)
佳作	塩屋海神祭	仲程 梨枝子(沖縄県那覇市)
佳作	今日も豊漁	伴 博之(千葉県千葉市)
佳作	大きい	山本 幸平(三重県志摩市)
佳作	いかなご漁	山本 安男(兵庫県神戸市)
佳作	赤灯台と流水	糸賀 一典(千葉県柏市)
佳作	守り神	稲葉 太郎(奈良県生駒市)
佳作	焼干し造り	柳谷 昌輝(青森県青森市)
佳作	青ノリ採り	乗松 賢二(愛媛県松山市)
佳作	夏休みの子供たち	伊藤 健一郎(福岡県大牟田市)
佳作	家族に見送られて	柏館 健(福島県いわき市)

特選3席

全国漁港漁場協会会長賞



特選3席

水産土木建設技術センター理事長賞



特選3席

漁港漁場漁村総合研究所理事長賞



特選3席

全国漁港海岸防災協会会長賞



